



平成 26 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 遠州トラック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 澤田 邦彦
 (JASDAQ・コード 9057)

問合せ先

取締役常務執行役員管理本部副本部長
 豊田 慶造

電 話 0538-42-1111

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、主に中国事業に係る最近の業績動向及び今般実施する中国事業再編に伴う影響等を踏まえ、平成 25 年 5 月 10 日公表の平成 26 年 3 月期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)の通期業績予想(連結・個別)を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期通期業績予想の修正(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(1) 連結

(金額単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,100	970	860	470	62円99銭
今回修正予想(B)	24,100	860	750	200	26円81銭
増減額(B-A)	0	△110	△110	△270	—
増減率(%)	0.0	△11.3	△12.8	△57.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	23,617	855	752	435	58円40銭

(2) 個別

(金額単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	20,800	750	650	350	46円91銭
今回修正予想(B)	20,800	750	650	100	13円40銭
増減額(B-A)	0	0	0	△250	—
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	△71.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	20,278	692	586	295	39円55銭

2. 修正の理由

(1) 連結

国内の物流事業については、備車料、外注費等営業原価の上昇はあるものの、生活関連貨物を中心に取扱量が回復基調にあり、ほぼ前年並みの業績で推移しておりますが、海外（中国）事業については、現地人件費の高騰や最近の円安の影響を受け、主力の物流加工業務の収支が低迷する状況となっております。このため、中国事業における最近のかかる動向を踏まえ、連結営業利益及び連結経常利益を見直すこととしたものであります。

また、上記の要因に加え、本日別途開示の「海外非連結子会社の清算及び一部事業からの撤退、並びにこれに伴う特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、今般、中国事業を抜本的に再構築することとし、これに伴い、現地従業員の退職一時金の支払いや固定資産の処分等の事業再編に係る特別損失が発生するため、連結当期純利益についてはこれを加味した修正を行いました。

(2) 個別

連結業績予想の修正理由に記載した中国事業の再編により、当社が出資している連結子会社の株式評価損による特別損失の発生に伴い、当期純利益におけるその影響額相当を見直したものであります。

※ 前記の業績予想の数値は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上